

事業番号	05 12 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	動物愛護管理対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課		
		実施期間	H25 ~	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減						

1 現状と課題

目指す姿	人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現を目指し、動物愛護の普及啓発の推進と適正な飼養管理の推進を図る。動物介在活動を通じ、困難を抱える子どもを支援するとともに、各地域で独自に動物介在活動ができるよう基盤づくりを進める。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の飼養管理に関する相談の助言指導</li> <li>困難を抱える子どもへの動物介在活動(ハローアニマルこどもサポート含む)</li> <li>しつけ方教室の実施</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	動物の愛護及び管理に関する法律に基づき長野県動物愛護管理推進計画を定め各施策を推進しており、現時点までに計画による目標は概ね達成している。令和2年の動物の愛護及び管理に関する法律の改正により、自治体の体制強化や規制強化等が盛り込まれた。また近年は災害の多発や感染症の発生により社会を取り巻く環境が変化し、それに伴い、災害対策、多頭飼育問題、動物取扱業者への対応等、新たな課題も出てきており、これらに対応していくことが求められる。
	今後の方向性	国から改正法及び改正基本指針が示されたことから、改めて県内の現状を把握するとともに、推進計画について必要な見直しを行う。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物愛護管理施策の推進 環境大臣が定めた基本指針に基づき、本県の動物愛護管理に係る施策を総合的かつ計画的に推進するため「長野県動物愛護管理推進計画」を策定し施策を推進している。</li> <li>〈基本理念〉 人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現</li> <li>〈基本目標〉 動物愛護の普及啓発の推進:教育・広報活動、ボランティア育成、動物愛護フェスティバル開催、災害対策強化等 適正な飼養管理の推進:犬猫の引取り数・致死処分頭数減少、所有者明示実施率向上、危害・迷惑防止等</li> <li>困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業 動物愛護センター(ハローアニマル)を拠点として行っている、動物介在活動を通じて不登校やひきこもりなどの困難を抱える子どもを支援する事業を、長野県総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0」において自殺対策事業のひとつとして位置づけ、独自に動物介在活動を行うことができる基盤づくりを目的として実施。 ・ハローアニマルこどもサポート ・おでかけハローアニマルこどもサポート:発達心理カウンセリングセミナー、ふれあい活動、個別相談 ・セラピーアニマルサポーター養成講習会</li> </ul>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【学びの県づくり】</p> <p>動物愛護フェスティバルを開催し、動物の愛護及び管理に関する学びの機会を提供。発達心理カウンセリングセミナーを通じ、子どもの発達心理に関する学びの機会を提供。サポーター養成講習会を通じ、動物介在活動に関する人材の育成を行う。</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	収容犬の返還・譲渡率	%	84.1	↑	88.4	↓	83.9	85	前年度繰越			
2	収容猫の返還・譲渡率	%	32.2	↑	37.9	↑	41.3	35	当初予算	107,951	112,858	要求 予算案
3	動物ふれあい事業の参加者人数	人	7,505	↓	2,120	↑	2,500	8,600	補正予算	-844		
4	ハローアニマルこどもサポートプログラムに参加した児童生徒の人数	人	45	↑	49	↓	45	50	合計(A)	107,107	112,858	要求 予算案
5									うち一般財源	94,055	96,651	要求 予算案
									決算額(B)	96,005		
									職員数(人)	31.0	31.0	31.0
設定理由	成果指標	1.動物愛護管理推進計画において犬の致死処分頭数を減らすための具体的な対策の指標として、収容犬の返還率や譲渡率を数値目標と定めているため設定した。 2.動物愛護管理推進計画において猫の致死処分頭数を減らすための具体的な対策の指標として、収容猫の返還率や譲渡率を数値目標と定めているため設定した。 3.動物ふれあい事業は動物愛護の普及啓発の要となるため指標として設定した。 4.ハローアニマルこどもサポート事業拡充(H30~)により、参加した児童生徒が在家ではなく、外で活動できた指標となるため設定した。										
	目標値	1.動物愛護管理推進計画において、犬について令和13年の目標値を返還率80%以上、譲渡率90%以上と定めており、それらの平均を目標とする。 2.動物愛護管理推進計画において、猫について令和13年の目標値を返還率10%以上、譲渡率60%以上と定めており、それらの平均を目標とする。 3.ふれあい事業の参加人数の平成29年から令和元年の平均実績の5%増加を目標とする。 4.ハローアニマルこどもサポート事業のコーディネータ増員により最大58名の受入れ拡充が可能であり、このうち85%への支援を目標とする。										

予算要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物愛護管理対策事業について、他事業との優先度を考慮し、工事請負費を減額</li> <li>動物愛護センター事業について、優先度の高い検査機器から整備することとし、備品購入費を減額</li> </ul>
--------------	--

事業番号	05 12 03	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	動物愛護管理対策事業			部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	動物愛護管理対策事業	10,043 千円	12,707 千円	要求 予算案	20,960 13,426 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	動物愛護管理対策	直接	狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留及び返還。狂犬病予防及び動物愛護管理技術研修会の実施。動物愛護推進員の委嘱			
2	動物愛護フェスティバル	直接	動物愛護フェスティバルの開催			
3	保健所動物飼養管理委託	委託	土日、祝祭日における保健所内の犬・猫保護管理施設の飼養管理(県内9保健所) 委託先:テスコ(株)			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	犬等管理所運営事業	9,646 千円	8,735 千円	要求 予算案	7,631 7,631 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	犬等管理所運営・犬等の収集運搬	委託	保健所から犬等管理所までの犬猫の収集運搬(2コース合計16回)。 犬等管理所の運営管理(2か所計40日) 委託先:朝日サーター(株)(管理所運営)、日本通運(株)(収集運搬)			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
3	動物愛護センター事業	88,262 千円	91,416 千円	要求 予算案	99,501 92,494 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	動物愛護センター運営	直接	動物愛護の普及啓発。動物介在活動の実施。しつけ方教室の実施。地域猫の活動支援。			
2	動物飼養・施設管理委託	委託	動物の飼養管理、施設管理業務・施設保守点検業務 委託先:テスコ(株)			
3	困難を抱える子どもへの動物介在活動	直接 委託	県内4地域において、動物愛護センターの動物介在活動の紹介、人材育成のための研修会の実施 子どもサポートセミナー(発達心理カウンセリングセミナー、個別相談)の実施 委託先:特定非営利活動法人長野県子どもサポートセミナー			